



2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月13日

上場会社名 株式会社CKサンエツ

上場取引所 東

コード番号 5757 URL <http://www.cksanetu.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 釣谷 宏行

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統括部長 (氏名) 松井 大輔

TEL 0766-28-0025

四半期報告書提出予定日 2020年11月13日

配当支払開始予定日

2020年12月8日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (新聞記者向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	27,855	△27.8	1,065	△47.8	△1,040	—	△759	—
2020年3月期第2四半期	38,605	△11.4	2,041	△11.2	2,734	10.4	1,540	8.2

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 △560百万円 (—%) 2020年3月期第2四半期 1,765百万円 (5.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	△92.57	—
2020年3月期第2四半期	188.83	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	57,564	39,417	59.9	4,187.36
2020年3月期	56,004	40,361	63.3	4,328.49

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 34,462百万円 2020年3月期 35,452百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	30.00	—	40.00	70.00
2021年3月期	—	30.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	60,000	△20.5	2,300	△46.9	500	△91.5	350	△89.9	42.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P. 9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期2Q	8,867,000 株	2020年3月期	8,867,000 株
------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2021年3月期2Q	636,829 株	2020年3月期	676,604 株
------------	-----------	----------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期2Q	8,207,088 株	2020年3月期2Q	8,160,134 株
------------	-------------	------------	-------------

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結決算財務諸表に対するレビュー手続が実施中です。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報)	10
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う緊急事態宣言などの影響で、経済活動が大幅に縮小したため、景気は急速に悪化しました。当社グループ(当社及び連結子会社)の主要原材料で国際相場商品である銅の国内建値は、中国の景気が回復しつつあることと、感染拡大でチリの鉱山の操業が一部停止したこと等を背景に、上昇を続けました。

当社グループでは、需要が減少したため、臨時休業日を設け、雇用調整助成金を受給しました。また、2020年6月26日に、当社の100%子会社のサンエツ金属株式会社は、①日立アロイ株式会社から黄銅棒事業及び加工品事業と黄銅線製造設備を譲り受ける契約と、②日立金属株式会社から同社桶川工場の銅合金事業譲り受け、日立金属商事株式会社から当該事業に関する営業権を譲り受ける契約を締結しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、感染拡大の影響により、伸銅事業の販売量が、住宅・建設や、電気・電子機器などの分野で減少したため、売上高は278億55百万円(前年同期比27.8%減少)となり、営業利益は10億65百万円(同47.8%減少)となりました。営業外費用として、デリバティブ損失が8億57百万円、デリバティブ評価損が13億22百万円発生したため、経常損失は10億40百万円(前年同期は経常利益27億34百万円)となり、親会社株主に帰属する四半期純損失は7億59百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益15億40百万円)となりました。

各セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

伸銅

伸銅事業では、感染拡大の影響により、住宅・建設や、電気・電子機器などの分野での需要が低迷したため、販売量は3万8,062トン(前年同期比23.2%減少)、売上高は221億54百万円(同30.0%減少)となり、セグメント損益は6億98百万円のセグメント利益(同42.6%減少)となりました。

精密部品

精密部品事業では、感染拡大の影響により、レンズ交換式カメラに使用されるカメラマウントなどの需要が低迷したため、売上高は13億2百万円(前年同期比33.8%減少)となり、セグメント損益は2億2百万円のセグメント損失(前年同期はセグメント損失24百万円)となりました。

配管・鍍金

配管・鍍金事業では、感染拡大の影響により、配管機器需要が低迷したため、売上高は43億98百万円(前年同期比11.7%減少)となり、セグメント損益は3億94百万円(同39.6%減少)のセグメント利益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は365億40百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億6百万円減少しました。これは主に、現金及び預金が41億19百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が46億13百万円減少したことによるものであります。固定資産は210億24百万円となり、前連結会計年度末に比べ17億66百万円増加しました。これは主に、有形固定資産が8億99百万円、繰延税金資産が5億9百万円増加したことによるものであります。この結果、資産合計は575億64百万円となり、前連結会計年度末に比べ15億60百万円増加しました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は158億44百万円となり、前連結会計年度末に比べ24億52百万円増加しました。これは主に、未払法人税等が9億41百万円減少したものの、短期借入金が40億円増加したことによるものであります。固定負債は23億3百万円となり、前連結会計年度末に比べ52百万円増加しました。この結果、負債合計は181億47百万円となり、前連結会計年度末に比べ25億4百万円増加しました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は394億17百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億44百万円減少しました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純損失が7億59百万円であったことと、期末配当3億52百万円を行なったことによるものであります。この結果、自己資本比率は59.9%(前連結会計年度末は63.3%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年10月20日の「業績予想に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,292	8,411
受取手形及び売掛金	18,927	14,313
商品及び製品	4,599	4,320
仕掛品	4,393	4,451
原材料及び貯蔵品	3,802	4,396
その他	785	686
貸倒引当金	△52	△39
流動資産合計	36,747	36,540
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	11,741	12,171
減価償却累計額	△5,496	△5,584
建物及び構築物(純額)	6,244	6,586
機械装置及び運搬具	22,089	23,845
減価償却累計額	△19,723	△20,206
機械装置及び運搬具(純額)	2,365	3,639
土地	6,673	6,870
建設仮勘定	1,281	342
その他	1,873	1,991
減価償却累計額	△1,560	△1,654
その他(純額)	313	337
有形固定資産合計	16,877	17,776
無形固定資産		
ソフトウェア仮勘定	382	382
その他	27	25
無形固定資産合計	410	408
投資その他の資産		
投資有価証券	1,059	1,426
退職給付に係る資産	21	21
繰延税金資産	799	1,308
その他	90	85
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	1,969	2,839
固定資産合計	19,257	21,024
資産合計	56,004	57,564

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,784	4,660
短期借入金	1,700	5,700
未払金	816	317
未払費用	777	859
未払法人税等	1,218	277
賞与引当金	1,029	1,034
設備関係支払手形	1,057	753
その他	1,009	2,241
流動負債合計	13,392	15,844
固定負債		
繰延税金負債	337	356
再評価に係る繰延税金負債	280	280
退職給付に係る負債	1,336	1,390
その他	296	275
固定負債合計	2,250	2,303
負債合計	15,643	18,147
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,756	2,756
資本剰余金	4,340	4,344
利益剰余金	28,822	27,710
自己株式	△843	△864
株主資本合計	35,076	33,946
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△149	△7
土地再評価差額金	565	565
為替換算調整勘定	△38	△40
退職給付に係る調整累計額	△1	△0
その他の包括利益累計額合計	375	516
非支配株主持分	4,909	4,954
純資産合計	40,361	39,417
負債純資産合計	56,004	57,564

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	38,605	27,855
売上原価	34,510	24,800
売上総利益	4,094	3,054
販売費及び一般管理費		
荷造及び発送費	509	424
給料及び手当	528	553
退職給付費用	14	14
貸倒引当金繰入額	0	1
その他	998	993
販売費及び一般管理費合計	2,053	1,989
営業利益	2,041	1,065
営業外収益		
受取利息	2	1
受取配当金	19	16
デリバティブ利益	157	—
デリバティブ評価益	453	—
業務受託料	24	24
雇用調整助成金	—	119
その他	82	88
営業外収益合計	740	249
営業外費用		
支払利息	5	2
為替差損	10	10
デリバティブ損失	—	857
デリバティブ評価損	—	1,322
クレーム補償費	25	6
その他	6	157
営業外費用合計	47	2,355
経常利益又は経常損失(△)	2,734	△1,040
特別利益		
固定資産売却益	—	0
投資有価証券売却益	—	0
補助金収入	36	15
特別利益合計	36	15
特別損失		
固定資産除却損	4	68
特別損失合計	4	68
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	2,765	△1,094
法人税等	918	△313
四半期純利益又は四半期純損失(△)	1,847	△780
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	306	△21
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	1,540	△759

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	1,847	△780
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△81	222
為替換算調整勘定	△4	△2
退職給付に係る調整額	4	0
その他の包括利益合計	△81	220
四半期包括利益	1,765	△560
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,467	△619
非支配株主に係る四半期包括利益	298	59

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	2,765	△1,094
減価償却費	752	844
有形固定資産除却損	4	68
有形固定資産売却損益(△は益)	—	△0
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△0
為替差損益(△は益)	8	10
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△13	△13
賞与引当金の増減額(△は減少)	17	5
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	57	54
受取利息及び受取配当金	△22	△17
支払利息	5	2
雇用調整助成金	—	△119
売上債権の増減額(△は増加)	3,570	4,605
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,603	△381
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△128	△66
仕入債務の増減額(△は減少)	△709	△1,108
未払消費税等の増減額(△は減少)	58	△220
デリバティブ評価損益(△は益)	△453	1,322
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△155	156
その他	△65	344
小計	7,294	4,392
利息及び配当金の受取額	22	17
利息の支払額	△5	△2
雇用調整助成金の受取額	—	119
法人税等の支払額	△492	△1,206
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,819	3,321
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,453	△2,672
有形固定資産の売却による収入	—	0
無形固定資産の取得による支出	△41	—
投資有価証券の取得による支出	△45	△184
投資有価証券の売却による収入	—	0
短期貸付金の純増減額(△は増加)	95	△70
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,445	△2,927

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△5,300	4,000
長期借入金の返済による支出	△42	—
自己株式の処分による収入	145	175
自己株式の取得による支出	—	△88
子会社の自己株式の取得による支出	△0	△4
配当金の支払額	△265	△351
非支配株主への配当金の支払額	△5	△5
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,467	3,725
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1	△0
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△95	4,119
現金及び現金同等物の期首残高	1,437	4,292
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,341	8,411

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(会計上の見積りに対する新型コロナウイルス感染症の影響)

新型コロナウイルスの感染拡大により、世界的に外出や移動が制限される中、消費や企業の経済活動が停滞したため、当社グループにおいても、需要の減少により、販売量が落ち込み、工場を臨時休業したため、売上高の減少等、当社グループの業績に大きな影響がありました。また、本感染症の収束時期やその影響の程度を正確に予想することは困難であります。

固定資産に関する減損損失の認識要否の判断、繰延税金資産の回収可能性の判断等の会計上の見積りについて財務諸表作成時において入手可能な情報に基づき実施しております。新型コロナウイルス感染症の感染拡大による当社事業への影響は、2020年8月を底として緩やかに回復しつつも、その影響は下期にも及ぶと仮定し、会計上の見積りを行っております。新型コロナウイルス感染症の収束時期及び経済環境への影響が変化した場合には、上記の見積りの結果に影響し、将来の財政状態及び経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	伸銅	精密部品	配管・鍍金	合計
売上高				
外部顧客への売上高	31,655	1,966	4,983	38,605
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,843	26	1	1,871
計	33,498	1,992	4,984	40,476
セグメント利益又は損失(△)	1,216	△24	652	1,844

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,844
セグメント間取引消去	415
全社費用	△217
四半期連結損益計算書の営業利益	2,041

II 当第2四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	伸銅	精密部品	配管・鍍金	合計
売上高				
外部顧客への売上高	22,154	1,302	4,398	27,855
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,126	25	2	1,154
計	23,281	1,328	4,400	29,010
セグメント利益又は損失(△)	698	△202	394	889

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	889
セグメント間取引消去	400
全社費用	△224
四半期連結損益計算書の営業利益	1,065

(重要な後発事象)

該当事項はありません。